

1 - 6 1982年浦河沖地震に伴う上下変動

Vertical Movement Associated with 1982 Off Urakawa Earthquake in the Southern Part of Hokkaido

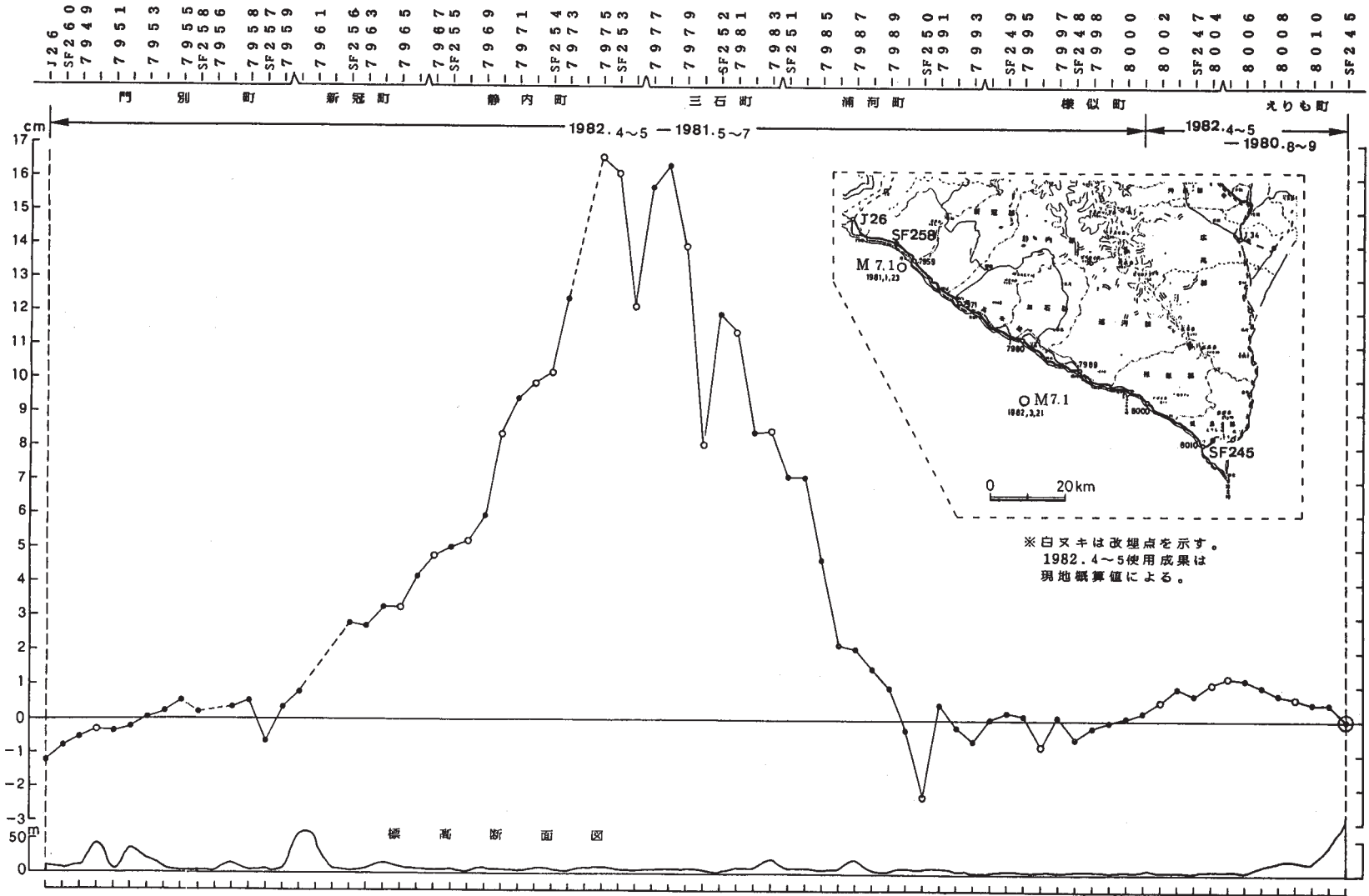
国土地理院
Geographical Survey Institute

1982年3月21日浦河沖地震に伴う地殻変動調査のため、同年4月～5月にSF（準基準水準点）245（えりも町）からJ26（門別町）に至る130Kmの水準測量を実施した。1982.4～5-81.5～7の変動を第1図に示す。地震によって幅約50Kmにわたる隆起が生じており、最大の隆起量は三石町と静内町の境界付近で約16cmとなっている。この変動は地震に伴って生じたものと考えられる。

初動の押し引き分布、余震域なども参照しつつ第1図の地殻変動を説明できる断層モデルを求めると第2図のようになる。

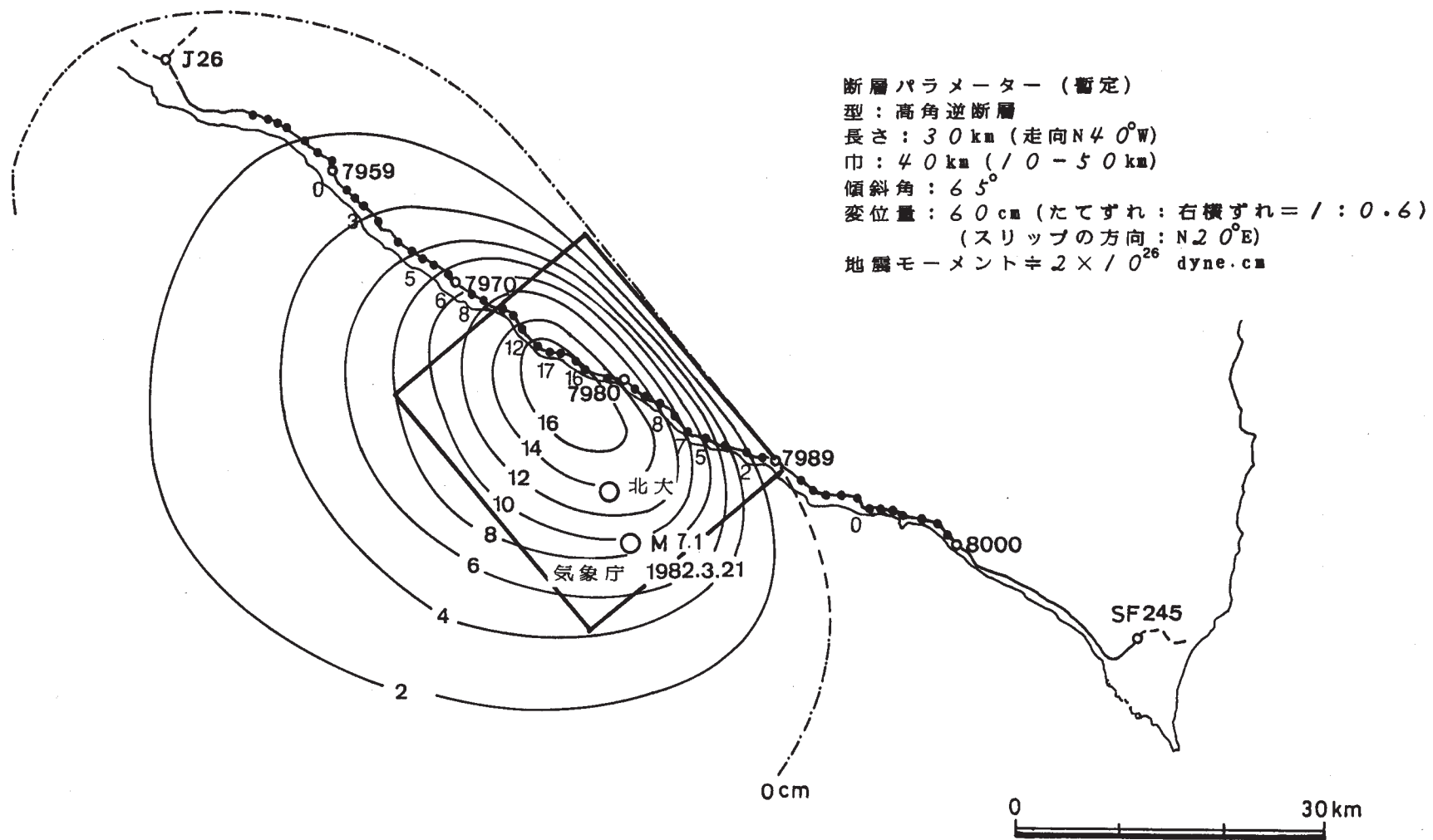
参 考 文 献

- 1) 国土地理院測地部：北海道日高地方の上下変動，連絡会報，27（1982），17 - 18.



第1図 門別～えりも間の上下変動

Fig. 1 Vertical movement between Monbetsu and Erimo



第2図 1982年浦河沖地震の断層モデル
 Fig. 2 Fault model of 1982 off Urakawa earthquake